

就労継続支援 A 型に係る基本報酬の算定区分に関する届出書

事業所名	有限会社ワークハウス	
人員配置区分	1. I型 (7.5:1)	2. II型 (10:1)
定員区分	1 21人以上40人以下 2 41人以上60人以下 3 61人以上80人以下 4 81人以上 5 20人以下	
評価点区分	1 評価点が170点以上 2 評価点が150点以上170点未満 3 評価点が130点以上150点未満 4 評価点が105点以上130点未満 5 評価点が80点以上105点未満 6 評価点が60点以上80点未満 7 評価点が60点未満 8 なし (経過措置対象)	
評価点の公表	ネット	(公表場所) ホームページ (URL) <a href="https://neutral-group.com">https://neutral-group.com</a>
	その他	

注1 厚生労働大臣が定める事項及び評価方法（令和3年厚生労働省告示第88号）に基づき評価点を算出すること。

なお、別添「就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）」も併せて提出すること。

注2 評価点区分「なし（経過措置対象）」は、指定を受けてから1年度間を経過していない事業所が選択する。

注3 評価点の公表については、インターネットを利用した公表方法の場合は、公表場所と当該公表場所のURL等を、

その他の方法による場合は、その公表方法を記載すること。

なお、公表していない場合は、減算となるので留意すること。

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	ワークハウス	事業所番号	1810101814
住 所	福井市松本 1 丁目 5 6 - 1 2	管理者名	林千鶴
電話番号	0776-50-7461	対象年度	令和 5 年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>①業務受託先：JA福井県農産物直売所喜ね舎愛菜館</p> <p>②活動場所：喜ね舎内「Veg.terrace」</p> <p>③実施期間：令和元年より</p> <p>④実施した生産活動・施設外就労の概要 業務内容：レストラン運営</p> <p>⑤利用者数等：5名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>店内清掃</p>  <p>調理補助</p>  <p>アート展示・ハンドメイド作品の展示販売</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>①調理接客スキルの獲得（一般就労への準備）</p> <p>②フレキシブルな働き方の提供（受診の有無に左右されない働き方）</p> <p>③他の施設外就労先（農事組合法人）との連携（廃棄野菜の有効活用）</p> <p>④障害者アートの普及活動</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受診頻度の高い利用者のスケジュールに応じて週 20 時間以上の勤務が可能となった。朝が弱い等の特性に合った勤務時間の調整ができた。</li> <li>・調理師資格を有する指導員のもと、調理の技術を身につけることができ、1名調理員として一般就労することができた。</li> <li>・接客ではコーヒーのハンドドリップの技術を社外講師の元習得できた。お客様からの感謝の言葉が精神疾患を有する利用者にとって強い自信につながった。</li> <li>・売上が向上した。</li> </ul>	
<p>&lt;課題&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・売上を維持するため常に新しいメニューを開発したりと変化が求められることが、利用者負担になっている場合もあった。</li> </ul>	

## 連携先の企業等の意見または評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>・JAとしてのイベント等の企画に対しても積極的に参加してもらえ、これまでJAだけでは考え付かなかったような発想や着眼点を得られるようになった。</li> <li>・企画から実施までスピード感を持って取り組んでもらえている。</li> <li>・担当指導員と十分な連携が取れている。</li> <li>・地産地消への取り組みも積極的に実施、メニューなども充実してきている。</li> <li>・接客についても丁寧な対応に心掛けており、利用される方からの評判も高い。</li> </ul>			
連携先企業名	JA福井県喜ね舎愛菜館	担当者名	定詰幹夫

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	有限会社ワークハウス
住所	福井市長本町221-2
電話番号	0776-52-0608

事業所番号	1810101814
管理者名	藤野直樹
対象年度	令和5年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		25 点
①前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
②前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上	○	
③前年度及び前々年度における生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが利用者に支払う賃金の総額以上		
④前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上ではない		
①40点 ②25点 ③20点 ④5点		

(III) 多様な働き方（※）		35 点
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ④フレックスタイム制に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑤短時間勤務に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑥時差出勤制度に係る労働条件	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
◎ ⑧傷病休暇等の取得に関する事項	○	
就業規則等で定めている		
就業規則等で定めており、前年度の実績がある		
小計（注1）	9	
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(IV) 支援力向上（※）		35 点
◎ ①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上半数未満であった	○	
参加した職員が半数以上であった		
◎ ②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回の場合		
2回以上の場合	○	
◎ ③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
いずれの取組も行っている	○	
◎ ④販路拡大の商談会等への参加		
1回の場合	○	
2回以上の場合		
◎ ⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
◎ ⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
◎ ⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
◎ ⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	8	
①80点 ②70点 ③55点 ④45点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

（※）任意の5項目を選択すること （注2）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数								
労働時間	5点	20点	30点	40点	45点	55点	70点	80点	40
生産活動	5点		20点	25点			40点		25
多様な働き方	0点		15点	25点			35点		35
支援力向上	0点		15点	25点			35点		35
地域連携活動	0点			10点					10

合計	
145	点 / 200点

（※）任意の5項目を選択すること （注1）8以上：35点、6～7：25点、1～5：15点

## 就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV）

## (I) 労働時間

前年度（令和4年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	22,138	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,163	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.29	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

## (II) 生産活動

会計期間（7月～6月）

前々年度（令和3年度）

生産活動収入から経費を除いた額	15,677,565	円	利用者に支払った賃金総額	20,708,531	円	収支	▲ 5,030,966	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------------	---

前年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	19,317,757	円	利用者に支払った賃金総額	19,316,343	円	収支	1,414	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-------	---

## (III) 多様な働き方

前年度（●年度）における実績（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めており、前年度の実績がある」と選択した場合に実績を記載）

## ① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を活用した人数	● 名
※ 取得を進めた免許等	○○○
制度の活用内容	○○○
	○○○

## ② 利用者を職員として登用する制度

◎ 職員として登用した人数	● 名
◎ うち1名は雇用継続期間が6月に達している	<input type="checkbox"/>
◎ うち1名は前年度末日まで雇用継続している	<input type="checkbox"/>
※ 登用した日	● 年 ● 月 ● 日
勤務形態	○○○
就業時間	● 時 ● 分 ～ ● 時 ● 分
職務内容	○○○

## ③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

◎ 在宅勤務を行った人数	● 名
※ 実施した期間	● 月 ● 日 ～ ● 月 ● 日
就業時間（在宅勤務）	● 時 ● 分 ～ ● 時 ● 分
職務内容	○○○

## ④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制を活用した人数	● 名
※ 実施した期間	● 月 ● 日 ～ ● 月 ● 日
就業時間（コアタイム）	● 時 ● 分 ～ ● 時 ● 分
職務内容	○○○

## ⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に従事した人数	2 名
※ 実施した期間	7月1日～8月31日
就業時間（短時間）	10時00分～14時00分
職務内容	軽作業

## ⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度を活用した人数	2 名
※ 実施した期間	4月1日～3月31日
就業時間（早出の場合）	9時30分～14時30分
就業時間（遅出の場合）	● 時 ● 分 ～ ● 時 ● 分
職務内容	飲食業

## ⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 時間単位取得を活用した人数	18 名
◎ 計画的付与制度を活用した人数	0 名
※ 取得した制度	有給休暇の時間単位取得 <input checked="" type="checkbox"/>
	計画的付与制度 <input type="checkbox"/>
取得した期間	4月1日～3月31日
取得日数・時間	84時間

## ⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等を取得した人数	1 名
※ 取得した内容	（休業補償給付）
取得した期間	12月20日～12月28日
就業時間	9時00分～16時00分
職務内容	飲食業

（※）当該制度等を活用した任意の1名の実績を記載

## (IV) 支援力向上

前年度（●年度）における実績（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目の取組ありとした場合に実績を記載）

## ① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ 研修実施回数	外部 2回 / 内部 ● 回
対象職員数	6 人
うち研修受講者数	1 人
※ 研修名	R4年度福井県社会就労センター協議会職員研修会
研修講師	福井県若若年性認知症相談窓口夏井給美氏
実施日・受講者数	3月 3日 1人

## ② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において発表している回数	2 回
※ 研修、学会等名	福井県サービス管理責任者研修
実施日	R4.11.1～11.2、R4.11.9～11.10
※ 学会誌等名	○○○
掲載日	● 月 ● 日
発表テーマ	○○○

## ③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ 他の事業所の視察・実習を受け入れている	<input checked="" type="checkbox"/>
※ 先進的事業者名	株式会社DAIファーム/株式会社アグリピア
実施日 / 参加者数	1月 25日 1人
※ 他の事業所名	食の工房やわらぎ
実施日 / 参加者数	2月 3日 2人

## ④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会等への参加回数	1 回
※ 商談会等名	大日本市
主催者名	株式会社中川政七商店
日時	R5.2.15～2.17
内容	東京にて開催された物産見本市

## ⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している	<input checked="" type="checkbox"/>
◎ 当該人事評価制度を周知している	<input checked="" type="checkbox"/>
人事評価制度の制定日	28年 4月 1日
人事評価制度の対象職員数	8 名
うち昇給・昇格を行った者	7 名
当該人事評価制度の周知方法	口頭及び書面にて

## ⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している	<input type="checkbox"/>
◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	<input type="checkbox"/>
※ 配置期間	● 月 ● 日 ～ ● 月 ● 日
就業時間	
職務内容	○○○

## ⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	<input type="checkbox"/>
※ 評価を受けた日	● 月 ● 日
第三者評価機関	○○○

## ⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ 国際標準化規格が制定したマネジメント規格等の認証等を受けている	<input type="checkbox"/>
※ 認証を受けた日	● 月 ● 日
規格等の内容	○○○

（※）実績のうち1事例を記載

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。必要に応じて行を増やす等、